

第1回全国創業スクール選手権

中小企業庁

日本の創業機運を盛り上げる、えりすぐりのビジネスプランが全国各地から集結。中小企業庁が平成26年度地域創業促進支援事業として開催した創業スクール。全国各地の創業支援機関などが中心となり、227スクール・291コースが開講した。地域での創業を目指す約3200人の受講生を対象に、創業に必要な知識を付けるためのカリキュラムや、ビジネスプラン作成の支援を実施。3月9日の日経カンファレンス・ルームでは、各地域から選抜されたファイナリスト8人によるプレゼンテーション審査が行われ、創業スクール大賞(経済産業大臣賞)、地域密着特別賞、体験ツーリズム特別賞(中小企業庁長官賞)が授与された。

な知識を付けるためのカリキュラムや、ビジネスプラン作成の支援を実施。3月9日の日経カンファレンス・ルームでは、各地域から選抜されたファイナリスト8人によるプレゼンテーション審査が行われ、創業スクール大賞(経済産業大臣賞)、地域密着特別賞、体験ツーリズム特別賞(中小企業庁長官賞)が授与された。



体験ツーリズム 特別賞 (中小企業庁長官賞)

三重県産小麦と伊賀米粉をベースに地場野菜をつかった新メニューの店を中心とした、田舎体験ツーリズム世界の展開
伊賀地域創業スクール2014 伊賀市商工会

大阪府だが、1997年に移住した三重県伊賀市の里山の風景に魅了された。とりわけ野菜のおいしさは格別で、その魅力を都会の人にも伝えたい。田舎と都会の人がゆったり癒やされながら交流する場。自分の経験を生かしたアクセサリ作りやワークショップ、ブライダルハウス宿泊、農業体験などを通して、田舎ツーリズムの拠点になることを目指している。

山本 清美氏



地域密着 特別賞 (中小企業庁長官賞)

コーヒーとケーキを通じて、安らぎや人との交流の場を提供する
いわき地域創業スクール「いわき商工会」

ブランドかぼちゃ「黄色いハート」など地産の農産物を使用した、手作りケーキのカフェを常磐線・泉駅前で開く。安心安全と味を追求し、いわきの復興や風評被害払拭に貢献したい。学生が多いにもかかわらず、ファストフード店がないなど市場性はある。今後予想される競合の出店にも、ベトナム同伴のテラス席を設けるなどして差別化を進める。

小松 慶子氏



創業促進支援事業
国創業スクール選手権
これをメイン商材にしようと考え、産地と優先的な仕入れ契約を結んだ。竜田揚げのテイクアウトや加工食品を扱うバルをすでに東京・根津で始めている。店内でクシラ漁など日本の伝統産業の紹介をするなど、啓蒙活動も重視。ターゲットはクシラが懐かしいとか、食べたことがないが一度食べてみたいという人たちだ。他に、地場野菜の素材を生かしたメニューを提案していきたい。今後は浅草に1日1千食の販売を目標としてテイクアウト店を開く。外国人観光客にもPRし、将来は海外出店も視野に入れている。

創業スクール 大賞 (経済産業大臣賞)

本場に美味しい房総産くじらを独占的に用いたテイクアウトくらら竜田揚げ&バル
台東スタートアップ創業スクール 又口設計株式会社
石川 元氏

5歳のときからクシラを食べ始め、好きになった。水産大学への進学や食品メーカーへの就職もクシラへの愛着から。東京では知られていないが、房総に揚がるクシラクシラのおいしさと、約400年続く漁の伝統に引かれ、

これをメイン商材にしようと考え、産地と優先的な仕入れ契約を結んだ。竜田揚げのテイクアウトや加工食品を扱うバルをすでに東京・根津で始めている。店内でクシラ漁など日本の伝統産業の紹介をするなど、啓蒙活動も重視。ターゲットはクシラが懐かしいとか、食べたことがないが一度食べてみたいという人たちだ。他に、地場野菜の素材を生かしたメニューを提案していきたい。今後は浅草に1日1千食の販売を目標としてテイクアウト店を開く。外国人観光客にもPRし、将来は海外出店も視野に入れている。



経済産業副大臣
山際 大志郎氏



中小企業庁長官
北川 慎介氏

全国に創業の成功モデルを生み出すことが大切
二十数年続いた日本経済の停滞で、新しいことをやろうとしてもそれができない雰囲気が続いていた。それを打破するために、全国に創業の機運を醸成し、創業しやすい仕組みを作ることが大切だと考え、この事業を始めた。ファイナリスト8人は、いずれも甲乙つけがたい素晴らしいプレゼンテーションだった。彼らが今後、自身の事業を成功させ、その姿を見ながら、次の方々が育っていく。そういう好循環が社会を変えていくと思う。

創業スクールを日本経済活性化の起爆剤に
諸外国に比べ、日本は創業の機運が弱く、開業率が低いことが指摘されている。日本経済全体が元気になるためには、世代や業種を問わず、創業・開業を盛んにしていくことが欠かせない。平成26年度から中小企業庁が始めた創業スクール事業の集大成として、本日は8人のファイナリストがそれぞれの事業プランをプレゼンテーションする。これが一つのロールモデルとなり、全国に創業の機運が広がることを期待している。

主催者挨拶



各務 茂夫氏

事業プランにはそれぞれ自身の体験を踏まえた事業へのこだわりと、地域密着の姿勢が込められており、審査員一同深く感動した。今後の事業化にあたってはさまざまな苦難が予想されるが、パッションがあればそれを乗り越えることができる。起業家に対してよく「アントレプレナー」という語を使うが、私はむしろ最澄の言葉「一隅を照らす、これすなわち国の宝なり」がふさわしいと感じた。日本経済活性化のために、一隅を照らす人になっ

経済活性化のため、一隅を照らす人になつてほしい
事業プランにはそれぞれ自身の体験を踏まえた事業へのこだわりと、地域密着の姿勢が込められており、審査員一同深く感動した。今後の事業化にあたってはさまざまな苦難が予想されるが、パッションがあればそれを乗り越えることができる。起業家に対してよく「アントレプレナー」という語を使うが、私はむしろ最澄の言葉「一隅を照らす、これすなわち国の宝なり」がふさわしいと感じた。日本経済活性化のために、一隅を照らす人になっ

審査員長総評

その他のファイナリストたち
ペットや飼主に優しい、移動トリミングサービスの提供
岡山商工会議所【岡山商工会議所創業スクール】 井上 愛子氏
ダンスの着物お悩み解決ビジネス きもの復活サービス(仕分け/コーディネート提案/簡単キモノ)
ひたちなか商工会議所【ひたちなか地域創業スクール】 岩田 晶子氏
半導体試験装置(テスター)のリユースを実現するソリューション事業
熊本県商工会連合会【熊本市地域創業スクール】 玉木 智和氏
環境・健康・コスト・便利を極めた配達・移動販売型のパン屋さん
特定非営利活動法人横浜中小企業診断士会【かながわ地域創業スクール】 原田 謙吾氏
介護タクシーポータルサイトで変わる 夢×介護×雇用=地域活性化
一般社団法人福岡区産業振興公社【創業!ねりま塾~本気の起業塾~】 三浦 浩司氏

創業スクール10選

【群馬県】群馬県商工会連合会 ぐんま第二創業塾 【東京都】株式会社スクーリング・パッド 自由大学クリエイティブ創業スクール 【東京都】一般社団法人練馬区産業振興公社 創業!ねりま塾~本気の起業塾~ 【東京都】多摩信用金庫 TAMA創業スクール 【愛知県】一宮商工会議所 一宮地域創業スクール 【大阪府】大阪商工会議所 大阪地域創業スクール 【大阪府】一般社団法人関西学生発イノベーション創出協議会 ソーシャルビジネス・オーサカ創業スクール 【奈良県】奈良県商工会連合会 夢を叶えるチャンス!! 創業スクールin大和郡山 【和歌山県】株式会社岡谷計センター 夢を叶える☆わかやま創業スクール 【福岡県】一般社団法人福岡県中小企業診断士協会 福岡診断士協会・創業スクール

広告

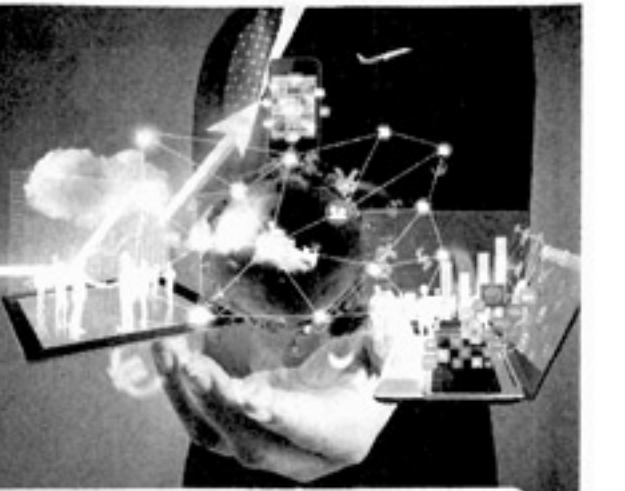
企画・制作= 日本経済新聞社クロスメディア営業局

全国創業スクール選手権の詳細はこちらから >>> <http://www.sougouschool.jp/busicon/>

広告

ニッポン伸び盛り企業会議

アベノミクスの成長戦略のテーマの一つとしても取り上げられる「中小企業・小規模事業者の革新」。日本企業の99.7%を占める中小企業の成長こそが、日本経済の再生にもつながる。3月9日、日経ホールにおいて「ニッポン伸び盛り企業会議」として、中小企業・小規模事業者の活性化を促すための様々な制度、サービス、ソリューションなどを紹介するシンポジウムが開催されたので報告する。

日経 中堅・中小企業
活性化プロジェクト

基調講演

クレイジーは褒め言葉。ビールで世界を幸せに！
チーム力とイノベーションは無敵の力！

ヤッホーブルーイングは「日本のビール文化にバラエティを提供し、お客様にさまざまな幸せをお届けする」というミッションのもと、個性的で味わい豊かなクラフトビールを製造・販売している。前期まで10期連続の増収増益を達成しているが、その原動力の一つがチーム力だ。当社では6年前から毎年1回、社内チームビルディング・プログラムという研修を実施。チームで一致団結す

目指しているのは「知的な変わり者」

徹底的な浸透を図っている。このような地道なチームビルディング活動をコツコツと積み重ねることにより、現在では当社のチーム力はかなり強力なものとされている。このように地道なチームビルディング活動をコツコツと積み重ねることにより、現在では当社のチーム力はかなり強力なものとされている。



ヤッホーブルーイング
社長 井手直行氏

中小企業・小規模事業者政策の展開



経済産業省 中小企業庁
長官官房 参事官 米村猛氏

中小企業・小規模事業者は日本の経済を支える重要な存在だ。政府の成長戦略にも中小企業支援が打ち出されている。ベンチャーのようには今後大きく発展していくという企業や、比較的狭い商圏で地元密着の事業活動を行う企業まで、様々な支援策が用意されている。政策を実際に活用していただくための環境も整備。中小企業・小規模事業者の未来をサポートする「ミラサポ」では政策の全体がわかる。全国に設置された「よろず支援拠点」では、中小企業

事業承継・企業が持続発展していくために備えるべきこととは



日本M&Aセンター
社長 三宅卓氏

少子高齢化により日本経済は大きく変わり始めており、M&A(合併・買収)で問題を解決しようという経営者は多い。後継者不在や先行き不安で会社を譲渡しようという企業、現状のままでは成長が見込めず買収によるシナジー効果を期待したM&Aなど、売り手企業、買い手企業とも激増中だ。私が手掛けた案件の成功例を挙げると、ブランド力はあるが後継者不在の企業を強力な販売力をもつ企業が買収し、ブランド力と販売力の融合で新たな発展を遂げたケース、シナジー効果

中堅企業を支えるエネルギーとIT

まずは当社について簡単に紹介する。フランス・パリ郊外に本社を構えるシュナイダーエレクトリックは1836年に設立。日本では1962年から事業を開始している。エネルギー・マネジメントのスペシャリストとして100カ国以上で事業を展開している。次に個人の消費行動や企業内IT環境の変化についてお話をしたい。この数年スマートフォン、タブレットなどにより、消費者の購買行動が変化し、それにつれてビジネスモデルが大きく変化する。その戦略を支える企業内のIT環境も大きく



シュナイダーエレクトリック
副社長 IT事業本部
バイスプレジデント 松崎耕介氏

最新IT動向の紹介と
中小企業における活用の可能性

ITの活用の仕方のスタイルが変わってきている。キーワードは「モビリティ」「クラウド」「ビッグデータ」「ソーシャル」の4つで、大企業だけでなく中小企業でも活用が進んでいる。例えば、いわゆる街のスーパーが、会員カードを利用したビッグデータの分析により個別ニーズにマッチしたマーケティングを行ったり、老舗旅館がクラウドを活用した顧客情報の共有で顧客満足度を向上させた例などがある。便利さの一方で、セキュリティ問題などのリスクもあり、ITの効率的



日本ヒューレット・パカード
エンタープライズアカウント
営業統括本部 首都圏営業本部
本部長 飯田正彦氏

FUJI xerox

Microsoft
SurfaceP A S O N A
TECH

日本M&Aセンター

hp

Schneider
Electric

協賛

広告

企画・制作=日本経済新聞社クロスメディア営業局

日経 中堅・中小企業活性化プロジェクト
ニッポン伸び盛り企業会議クラウドソーシング・
プロデューサー連絡会議
を開催

クラウドソーシング活用推進コンソーシアムは3月9日、AP浜松町において「クラウドソーシング・プロデューサー連絡会議」を開催した。中小企業・小規模事業者の人材確保が厳しさを増す中、注目を集めているのが『クラウドソーシング』。ネット上で依頼者と受託者をマッチングさせる仕組みで、圧倒的なコストダウンとオープンイノベーションが魅力だ。多彩なプログラムが用意されたこの日、午後からのパネルディスカッションでは、クラウドソーシング・プロデューサーと中小企業の代表が登場。「中小企業におけるクラウドソーシング活用に適した業務とはなにか」など、様々な事例を通してクラウドソーシングの課題や可能性について活発に意見が交わされた。

お問い合わせ

クラウドソーシング活用推進サポートセンター

Tel.0120-126-786
(平日10時～19時 土・日・祝日を除く)
support@crowdsourcing.jp



小谷氏



秋山氏

日本の課題を解決するイノベーションの種は
「創業」にこそ潜んでいる

石川氏

石川 チャンスをつかむためには目ざらざる準備が必要だと思う。今からできる準備や習

小谷 先輩たちの話を聞いて、いかがですか、石川さん。

田中 創業家は人を巻き込むことが一番重要。そういう人には、困ったときに誰かがきつと手を差し伸べてくれる。

秋山 石川さんは根っからクジラが好きで、今のビジネスを発案した。四六時中、クジラのことばかり考えているのだと思うが、それこそが最大の準備ではないか。いずれは他にも商材を増やしたいというが、もっと徹底的にクジラをやってほしい。

田中 新興市場への上場後は、気持ちの切り替えが必要で、2期連続赤字と業績が悪化した。そのころユニクロの柳井正社長にお会いしたとき、「御社の事業価値は何か」と聞かれた。それまで自分は売り上げや収益のことばかり考えていた。事業価値、



田中氏

秋山 当社にとっての最大の危機はリーマン・ショックだった。急激な売り上げの減少に直面しながら事業の存続のためのコスト削減の必要に迫られた。ただ、いくらコストを絞っても次の新製品がなければ意味がない。だから、先行投資をやめることはなかった。

石川 これからは自分ができること、やれることを冷静に見極め、やりたいことに振り回されないようにしたい。ただ、クジラってこんなにおいしかったんだという感動を広げるのは自分の使命。これは揺らぐことがない。

小谷 これから創業をめざす人たちに一言。

秋山 常識や他の人の言うことにとらわれず、ものごとの本質と時代の流れにこだわることが大切。

田中 どちらに進むべきか、ビジネスの岐路に立ったときは、自分が納得できて、かつより困難な道を選んだほうが、結果的にはよいと思う。

講演

事業成長に効く！
新たな人材活用手法
クラウドソーシング最前線

中小企業の経営課題の一つに「人材の確保・育成」がある。その課題に対する解決方法として注目が高まっているのがクラウドソーシングだ。ネット上の



パノナテック

執行役員

栗生万琴氏

を依頼することも可能だ。パノナテックでもWeb上で発注・契約・報酬支払い

クラウドソーシング活用の鍵はオンライン上での仕事の進め方に普段から慣れておくことだ。ま

までワンストップで対応できるクラウドソーシングサービス「JobHub」を提供している。クラウドソーシングを踏まえて業務管理を進めればよいかわかるので、ぜひ体験してみたい。

これからの日本経済における、創業の役割

パネリスト

サキコーポレーション 社長

ジェイアイエヌ 社長

第1回全国創業スクール選手権大賞受賞者

秋山 咲恵氏

田中 仁氏

石川 元氏

コーディネーター

BS JAPAN 日経プラス10
メインキャスター

小谷 真生子氏